



2026年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年4月13日

上場会社名 株式会社ライフフーズ 上場取引所 東
 コード番号 3065 URL http://meshiya.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菅本祥宏
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 人総部長 (氏名) 森雅彦 (TEL) 06(6338)8331
 兼広報室長
 定時株主総会開催予定日 2026年5月27日 配当支払開始予定日 2026年5月28日
 有価証券報告書提出予定日 2026年5月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期の業績(2025年3月1日~2026年2月28日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期	9,614	△1.7	87	△74.8	128	△69.0	35	△91.1
2025年2月期	9,783	△6.2	347	—	414	—	402	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年2月期	11.58	—	2.1	3.2	0.9
2025年2月期	130.66	—	27.4	9.5	3.6

(参考) 持分法投資損益 2026年2月期 一百万円 2025年2月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期	3,923	1,710	43.6	552.57
2025年2月期	4,070	1,682	41.3	545.49

(参考) 自己資本 2026年2月期 1,710百万円 2025年2月期 1,682百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年2月期	505	△221	△492	1,871
2025年2月期	314	△106	△820	2,080

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00	16	3.8	1.0
2026年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00	16	43.2	0.9
2027年2月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00		21.2	

3. 2027年2月期の業績予想(2026年3月1日~2027年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,842	△2.0	147	△1.1	166	△1.7	124	△0.2	40.34
通期	9,619	0.0	118	35.7	157	22.4	73	104.0	23.63

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年2月期	3,660,400株	2025年2月期	3,660,400株
② 期末自己株式数	2026年2月期	565,518株	2025年2月期	576,279株
③ 期中平均株式数	2026年2月期	3,090,442株	2025年2月期	3,077,564株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計上の見積りの変更)	12
(セグメント情報等)	12
(持分法損益等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善などにより、景気は緩やかな回復基調が続いている一方、米国の通商政策、不安定な国際情勢及び物価高騰の長期化により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、人流の増加に伴い回復基調が続いているものの、原材料価格（特に米価）やエネルギーコストの高止まり、人手不足等による人件費の上昇、店舗においては夜間需要の回復が鈍く、厳しい経営環境が続いております。

このような環境の下、当社は、従業員の労働時間の短縮、設備投資抑制による資産の圧縮、原材料価格（特に米価）の高騰に伴うメニューの見直し、ザめしや業態のカフェテリア方式をご注文を受けてから調理しご提供するツアーオーダーとの一部併用、公式アプリにて「お誕生日クーポン」等配信によるサービスの充実、うわじ丸業態でのテイクアウトのネット注文、期間限定・数量限定でのWebショップ開設、認知度を向上させて集客につなげるためのインスタグラムの開設等、事業活動継続のための施策を実施してまいりました。店舗では従業員の健康管理と衛生管理を徹底し、お客様の安心・安全の確保に努めております。

当事業年度の店舗展開につきましては、閉店が4店舗となった結果、期末店舗数は88店舗となりました。

以上の結果、当期の業績は、売上高は9,614,830千円（前年同期比1.7%減）、営業利益は87,507千円（前年同期比74.8%減）、経常利益は128,447千円（前年同期比69.0%減）、当期純利益は35,783千円（前年同期比91.1%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

流動資産は、現金及び預金の減少等により2,427,820千円（前事業年度末は2,632,099千円）となりました。有形固定資産は、減価償却費及び減損損失の計上等により330,346千円（前事業年度末は386,812千円）、無形固定資産は、基幹システムの入替えに伴い268,496千円（前事業年度は93,892千円）、投資その他の資産は、差入保証金の減少等により896,492千円（前事業年度末は957,442千円）となり、資産の部合計は3,923,156円（前事業年度末は4,070,247千円）となりました。

(負債の部)

流動負債は、一年内返済予定長期借入金の減少等により1,478,260千円（前事業年度末は1,518,440千円）となりました。固定負債は、長期借入金の減少等により734,749千円（前事業年度末は869,452千円）となり、負債の部合計は2,213,010千円（前事業年度末は2,387,893千円）となりました。

(純資産の部)

純資産の部合計は、利益剰余金の増加等により1,710,146千円（前事業年度末は1,682,354千円）となった結果、自己資本比率は43.6%（前事業年度末は41.3%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物は前事業年度末に比べ208,815千円減少し、当事業年度末には1,871,787千円となっております。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税引前当期純利益が71,694千円となり、非資金的費用として減価償却費53,244千円、減損損失47,105千円の計上、仕入債務の増加額が243,219千円であったこと等により505,369千円の収入（前事業年度は314,567千円の収入）となっております。

投資活動によるキャッシュ・フローは、店舗改装のための有形固定資産の取得による支出76,682千円、基幹システム入替による無形固定資産の取得による支出177,842千円があったこと等により、221,419千円の支出（前事業年度は106,274千円の支出）となっております。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金452,668千円、割賦債務41,678千円の返済による支出等が進み、492,766千円の支出（前事業年度は820,987千円の支出）となっております。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年2月期	2023年2月期	2024年2月期	2025年2月期	2026年2月期
自己資本比率(%)	35.9	32.5	27.1	41.3	43.6
時価ベースの自己資本比率(%)	74.0	83.1	110.5	123.1	127.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	67.7	26.7	6.2	2.1	0.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	2.7	6.3	22.7	36.1	98.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注2) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注3) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(注4) 利払いは、キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

各業態ブランド力を強化し、競合他社との差別化と「Q・S・C」（クオリティ・サービス・クレンリネス）レベルのさらなる向上を課題として、利益率を高め、資本効率を向上させるとともに、既存店の改装や新メニュー開発を促進して、お客様が要望される店舗作りに注力いたします。

2027年2月期においても収益力の向上を計画しておりますが、雇用・所得環境の改善が見られる一方、原材料価格（特に米価）やエネルギーコストの高止まり等による物価高騰及び不安定な国際情勢の長期化など、依然として先行き不透明で厳しい経営環境が続いております。このような状況において、衛生管理の徹底と既存業態の進歩・進化及び収益改善の見込めない店舗の退店を行っております。

また、人材育成を課題と認識しており社員研修での教育及びやりがいのある企業風土作りに努め、組織力の活性化及び幅広い顧客層にこたえるバリューメニューの開発、食の安全性、食の品質を重視し顧客満足度の向上を課題といたします。

次期の業績予想としましては、売上高は9,619,526千円（前年同期比0.0%増）、営業利益は118,733千円（前年同期比35.7%増）、経常利益は157,200千円（前年同期比22.4%増）、当期純利益は73,000千円（前年同期比104.0%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当事業年度 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,230,603	2,021,787
売掛金	109,418	116,984
商品	4,509	4,343
原材料及び貯蔵品	60,277	59,014
前払費用	133,822	126,630
未収入金	86,235	69,033
その他	7,232	30,027
流動資産合計	2,632,099	2,427,820
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,612,170	2,348,711
減価償却累計額	△2,277,108	△2,065,106
建物(純額)	335,061	283,604
構築物	389,767	327,028
減価償却累計額	△376,460	△315,494
構築物(純額)	13,306	11,534
機械及び装置	13,077	13,077
減価償却累計額	△13,077	△13,077
機械及び装置(純額)	—	—
工具、器具及び備品	485,605	461,027
減価償却累計額	△447,389	△426,047
工具、器具及び備品(純額)	38,216	34,979
土地	228	228
有形固定資産合計	386,812	330,346
無形固定資産		
借地権	10,455	10,455
ソフトウェア	11,518	10,380
ソフトウェア仮勘定	46,210	222,098
電話加入権	25,563	25,563
施設利用権	145	—
無形固定資産合計	93,892	268,496
投資その他の資産		
投資有価証券	200,000	200,000
出資金	6,153	6,153
長期貸付金	33,696	29,949
破産更生債権等	510	510
長期前払費用	41,751	29,616
差入保証金	568,354	527,047
繰延税金資産	107,487	103,726
貸倒引当金	△510	△510
投資その他の資産合計	957,442	896,492
固定資産合計	1,438,147	1,495,336
資産合計	4,070,247	3,923,156

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当事業年度 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	268,668	511,887
1年内返済予定の長期借入金	453,196	86,548
未払金	260,740	256,427
未払費用	330,359	380,717
未払法人税等	34,083	32,149
未払消費税等	84,367	107,428
前受収益	21,150	19,888
預り金	9,938	23,333
賞与引当金	55,936	59,880
流動負債合計	1,518,440	1,478,260
固定負債		
長期借入金	103,214	16,666
長期未払金	69,380	31,848
長期預り保証金	38,718	38,716
退職給付引当金	617,749	601,976
役員退職慰労引当金	40,390	45,541
固定負債合計	869,452	734,749
負債合計	2,387,893	2,213,010
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金		
資本準備金	1,305,450	1,305,450
その他資本剰余金	11,888	11,888
資本剰余金合計	1,317,339	1,317,339
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	402,103	421,589
利益剰余金合計	402,103	421,589
自己株式	△137,088	△128,782
株主資本合計	1,682,354	1,710,146
純資産合計	1,682,354	1,710,146
負債純資産合計	4,070,247	3,923,156

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
売上高	9,783,103	9,614,830
売上原価		
商品及び原材料期首棚卸高	45,521	53,672
当期商品仕入高	100,144	114,608
当期原材料仕入高	2,952,593	3,111,240
合計	3,098,260	3,279,521
商品及び原材料期末棚卸高	53,672	52,589
売上原価合計	3,044,587	3,226,931
売上総利益	6,738,516	6,387,898
販売費及び一般管理費		
役員報酬	34,671	50,606
給料及び手当	799,956	785,195
賃金	2,108,778	2,097,334
賞与	112,759	110,872
賞与引当金繰入額	55,936	59,880
法定福利費	276,955	278,991
退職給付費用	65,616	73,445
役員退職慰労引当金繰入額	3,073	5,151
広告宣伝費	63,173	60,918
消耗品費	236,366	205,430
水道光熱費	494,621	505,011
保安清掃費	242,745	228,734
賃借料	1,194,165	1,171,280
リース料	114,815	106,508
減価償却費	56,438	51,414
修繕費	53,880	43,838
その他	477,102	465,777
販売費及び一般管理費合計	6,391,057	6,300,391
営業利益	347,458	87,507
営業外収益		
受取利息	1,594	3,708
有価証券利息	1,576	1,576
受取家賃	87,150	76,709
助成金収入	22,986	14,624
受取保険金	16,730	128
その他	29,667	24,927
営業外収益合計	159,705	121,674
営業外費用		
支払利息	8,852	5,584
貸貸収入原価	81,437	72,246
その他	1,984	2,902
営業外費用合計	92,275	80,734
経常利益	414,888	128,447

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
特別利益		
受取補償金	17,825	—
その他	3,000	—
特別利益合計	20,825	—
特別損失		
固定資産除却損	4,081	531
減損損失	54,822	47,105
店舗閉鎖損失	54,097	8,816
その他	3,000	300
特別損失合計	116,000	56,753
税引前当期純利益	319,712	71,694
法人税、住民税及び事業税	34,083	32,149
法人税等調整額	△116,474	3,760
法人税等合計	△82,391	35,910
当期純利益	402,103	35,783

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	100,000	1,537,526	889,801	2,427,327
当期変動額				
剰余金の配当				
準備金から剰余金への振替		△232,075	232,075	—
欠損填補			△1,121,876	△1,121,876
当期純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			11,888	11,888
当期変動額合計	—	△232,075	△877,913	△1,109,988
当期末残高	100,000	1,305,450	11,888	1,317,339

	株主資本			
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	12,000	146,000	△1,279,876	△1,121,876
当期変動額				
剰余金の配当				—
準備金から剰余金への振替	△12,000		12,000	—
欠損填補		△146,000	1,267,876	1,121,876
当期純利益			402,103	402,103
自己株式の取得				
自己株式の処分				
当期変動額合計	△12,000	△146,000	1,681,980	1,523,980
当期末残高	—	—	402,103	402,103

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△148,171	1,257,279	1,257,279
当期変動額			
剰余金の配当		—	—
準備金から剰余金への振替		—	—
欠損填補		—	—
当期純利益		402,103	402,103
自己株式の取得	—	—	—
自己株式の処分	11,082	22,970	22,970
当期変動額合計	11,082	425,074	425,074
当期末残高	△137,088	1,682,354	1,682,354

当事業年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	100,000	1,305,450	11,888	1,317,339
当期変動額				
剰余金の配当				
準備金から剰余金への振替				—
欠損填補				—
当期純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	100,000	1,305,450	11,888	1,317,339

	株主資本			
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	—	—	402,103	402,103
当期変動額				
剰余金の配当			△16,297	△16,297
準備金から剰余金への振替				—
欠損填補				—
当期純利益			35,783	35,783
自己株式の取得				
自己株式の処分				
当期変動額合計	—	—	19,486	19,486
当期末残高	—	—	421,589	421,589

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△137,088	1,682,354	1,682,354
当期変動額			
剰余金の配当		△16,297	△16,297
準備金から剰余金への振替		—	—
欠損填補		—	—
当期純利益		35,783	35,783
自己株式の取得	△63	△63	△63
自己株式の処分	8,370	8,370	8,370
当期変動額合計	8,306	27,792	27,792
当期末残高	△128,782	1,710,146	1,710,146

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	319,712	71,694
減価償却費	58,370	53,244
減損損失	54,822	47,105
店舗閉鎖損失	54,097	8,816
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,256	3,944
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△38,048	△15,773
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,073	5,151
受取利息	△3,170	△5,284
受取補償金	△17,825	—
支払利息	8,852	5,584
固定資産除却損	4,081	531
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△7,610	1,428
助成金収入	△22,986	△14,624
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,353	243,219
売上債権の増減額 (△は増加)	△9,330	△7,566
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△40,885	23,061
その他の資産の増減額 (△は増加)	△6,309	763
その他の負債の増減額 (△は減少)	△37,216	98,311
その他	920	5,386
小計	314,937	524,994
利息の受取額	2,751	4,954
利息の支払額	△8,703	△5,120
助成金の受取額	22,986	14,624
和解金の受取額	17,825	—
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△35,229	△34,083
営業活動によるキャッシュ・フロー	314,567	505,369
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△200,000	△150,000
定期預金の払戻による収入	150,000	150,000
有形固定資産の取得による支出	△63,612	△76,682
無形固定資産の取得による支出	△20,665	△177,842
差入保証金の差入による支出	△5,078	△117
差入保証金の回収による収入	109,948	33,088
貸付金の回収による収入	7,921	6,929
その他	△84,787	△6,793
投資活動によるキャッシュ・フロー	△106,274	△221,419

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	750,000	970,000
短期借入金の返済による支出	△750,000	△970,000
長期借入金の返済による支出	△782,574	△452,668
割賦債務の返済による支出	△60,609	△41,678
自己株式の処分による収入	22,195	17,679
自己株式の取得による支出	—	△63
配当金の支払額	—	△16,035
財務活動によるキャッシュ・フロー	△820,987	△492,766
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△612,694	△208,815
現金及び現金同等物の期首残高	2,693,297	2,080,603
現金及び現金同等物の期末残高	2,080,603	1,871,787

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の費用処理年数の変更)

退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の費用処理年数について、従来、従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数として10年で費用処理していましたが、平均残存勤務期間がこれを下回ったため、当事業年度より費用処理年数を5年に変更しています。

なお、この変更による当事業年度の損益に与える影響は軽微です。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

1 製品及びサービスごとの情報

当社は、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当事業年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

1 製品及びサービスごとの情報

当社は、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社は、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
1株当たり純資産額	545.49円	552.57円
1株当たり当期純利益	130.66円	11.58円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 株主資本において自己株式として計上されている株式会社日本カストディ銀行(信託E口)に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前事業年度181,957株、当事業年度169,071株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前事業年度175,400株、当事業年度164,600株であります。

3 算定上の基礎

1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
当期純利益(千円)	402,103	35,783
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	402,103	35,783
普通株式の期中平均株式数(株)	3,077,564	3,090,442

(重要な後発事象)

該当事項はありません。